



2022年10月12日

株主各位

会社名 株式会社ポプラ
代表者名 代表取締役社長 目黒 俊治
(コード番号 7601 東証スタンダード市場)
問い合わせ先 執行役員社長室長 大竹 修
(TEL 082-837-3510)

2023年2月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2022年4月14日に公表しました業績予想につきまして、2023年2月期第2四半期累計期間の実績との間に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年2月期第2四半期累計期間 連結業績予想値と実績値との差異 (2022年3月1日～2022年8月31日)

	営業総収入	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,321	△20	△17	△ 42	△ 3.63
実績値 (B)	6,903	2	10	21	1.83
増減額 (B-A)	△ 418	22	27	63	
増減率 (%)	△ 5.7	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年2月期第2四半期)	6,678	△ 892	△ 841	△ 577	△ 49.01

2. 差異の理由

当第2四半期累計期間の売上状況は、緩やかな回復基調にあったものの、新型コロナウイルス感染症第7波に伴う感染者数の急増により、従業員の確保が困難になり営業時間の短縮や休業店舗が発生するなど、特に7月、8月は売上が大きく落ち込む要因となりました。

利益面については、人員配置の最適化や収益構造改善が計画以上に進んだことで収入減少分を上回る結果となり、営業利益は2百万円(前回予想比22百万円の改善)、経常利益は10百万円(前回予想比27百万円の改善)となりました。また、2022年6月27日に公表しましたとおり、投資有価証券の売却益43百万円を特別利益に計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は21百万円(前回予想比63百万円の改善)となりました。

なお、2023年2月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況に加え、原材料やエネルギー価格の高騰の影響などを考慮し、2022年4月14日に公表いたしました予想数値からの変更はございません。

以上